

ぎかいです

vol.148



役場庁舎(昭和45年)

上鏡田公園着工へ

- 令和5年第2回定例会 主な議案 2~3
- 議案審議の結果一覧 4~5
- 総務経済・文教民生委員会町内研修 6~7
- 高嶺小学校3年生が議会を見学・新人研修 8
- 町政を問う 一般質問 9~15

令和5年第2回定例会主な議案

議案第44号 工事請負契約の締結について

上鏡田公園築造工事 3億250万円
令和6年夏休み前の開園を目指す

可決



議案第45号 一般会計補正予算(第3号) 3356万1千円

小学校維持管理事業
春木台小学校昇降機改修事業

当該小学校で給食配膳用エレベーターが故障した。修理を検討したが製造終了から年数が経っており修理部品が入手できないとわかった。そこで、エレベーターの交換改修が必要となった。新しいエレベーターは荷物だけでなく人も乗れる。

可決

議案第38号 工事請負契約の締結について

音貝小学校南校舎トイレ改修工事

トイレ環境の改善及び利便性の向上を図るため、

便器の様式化及び多目的トイレ新設の工事を施工する 5390万円

夏休みを利用して工事

可決

議案第43号 一般会計補正予算(第2号)

1857万7千円

主な事業 青少年健全育成事業 215万円

スポーツや文化事業で全国大会に出場する青少年に一人あたり1万円の報償金を出す。当初予算に計上すべき事業だったが、計上漏れがあり、補正予算での対応となった。

可決



陳情7件はいずれも不採択

6月議会に提出された陳情はいずれも不採択でした。陳情名等は4～5ページをご参照ください。また各陳情に対する討論は議会ホームページ(4ページのQRコードからアクセス)をご覧ください。

陳情第2号は総務経済委員会では賛成多数で採択されたものの本会議で不採択とされました。その模様は議会ホームページの動画(下のQRコードをご参照ください)からご覧いただけます。



総務経済委員会の録画



本会議の録画(陳情第1号～2号)

結果一覧

それぞれの議案の概要およびポイント

詳細は以下
QRコード
を参照願
います

前任者の任期満了に伴い、後任者を令和5年7月20日付けにて任命する必要があるため

前任者の任期満了に伴い、後任者を令和5年6月18日付けにて任命する必要があるため

音貝小学校南校舎のトイレ環境の改善及び利便性の向上を図るため、トイレの洋式化及び多目的トイレ新設の工事を施工する

地方税法等の一部を改正する法律等の施行に伴い必要があるため

宅地造成等規制法の一部改正に伴い必要があるため

町道路線の一部を再編成するため、既存路線を廃止する

町道路線の一部を再編成するため、町道を新規に認定する

歳入歳出予算の補正を行う必要があるため。歳入歳出をそれぞれ1857万7千円増額し、歳入歳出予算総額をそれぞれ154億694万と定める

都市計画決定された上鏡田公園を供用開始するため、公園築造工事を施工する

歳入歳出予算の補正を行う必要があるため。歳入歳出をそれぞれ3356万1千円増額し、歳入歳出予算総額をそれぞれ154億4050万1千円と定める

最低賃金の大幅引上げと全国一律化、中小企業支援の拡充と公正取引を求める意見書の提出を求める

公契約事業従事者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法の制定を求める意見書の提出を求める

住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める

地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める

保育所職員の人材定着・確保のため保育士配置基準と公定価格を抜本的に改善し、離職しない保育職場の実現を求める意見書の提出を求める

介護・障害福祉職場の1人夜勤をなくし、複数配置をあたりまえにすることを求める意見書の提出を求める

「1年単位の変形労働時間制」導入のための条例制定ではなく、教職員の長時間過密労働解消のための施策を求める意見書の提出を求める



議案審議の

国…国民民主党 維…東郷維新の会 公…公明党 無…無所属の会 翔…明翔とうごう 共…日本共産党東郷町議員団	会派	明風会	国	維	公	團	翔	共	無	無	無	無	無	無	無	無	無
議案名 ○…賛成 ×…反対 欠…欠席 退…退席 討…討論を有した議案と議員	審議結果	石原えりか	加藤宏明	加藤のぶひさ	高橋道則	高木佳子	山田達郎	水川淳	門原武志	中野まさひろ	山下茂	熊田彰夫	石橋直季	こう田さとみ	加藤啓二	若園ひでこ	菱川和英

6月定例会

令和5年第2回定例会は会期5月29日～6月22日の間に開催されました。

議案番号	議案名	審議結果	石原えりか	加藤宏明	加藤のぶひさ	高橋道則	高木佳子	山田達郎	水川淳	門原武志	中野まさひろ	山下茂	熊田彰夫	石橋直季	こう田さとみ	加藤啓二	若園ひでこ	菱川和英
議案第27号	農業委員会の委員の任命について（※）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	固定資産評価審査委員会の委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	東郷町税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	東郷町ラブホテル等建築規制条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	町道路線の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	町道路線の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	令和5年度東郷町一般会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	工事請負契約の締結について	可決	○	×	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
議案第45号	令和5年度東郷町一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
陳情第1号	最低賃金の大幅引上げと全国一律化、中小企業支援の拡充と公正取引を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	×	×	○	×	×	×	×	○	討	○	×	×	○	×	×	×
陳情第2号	公契約事業従事者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法の制定を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	×	×	×	退	×	×	×	○	討	○	退	×	○	○	退	×
陳情第3号	住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	○	討	×	×	×	○	×	×	×
陳情第4号	地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	○	討	×	×	×	○	×	×	×
陳情第5号	保育所職員の人材定着・確保のため保育士配置基準と公定価格を抜本的に改善し、離職しない保育職場の実現を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	×	×	○	×	×	×	×	○	討	○	×	×	○	×	×	○
陳情第6号	介護・障害福祉職場の1人夜勤をなくし、複数配置をあたりまえにすることを求める意見書の提出を求める陳情	不採択	×	×	○	×	×	×	×	○	討	○	×	×	○	×	×	×
陳情第7号	「1年単位の変形労働時間制」導入のための条例制定ではなく、教職員の長時間過密労働解消のための施策を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	×	×	○	×	×	×	×	○	討	○	×	×	○	×	×	×

議長は採決に加わらない

※同一議案名ですが、個々に同意を求める人事案件のため、すべて別議案として審議しました。



文教民生委員会

6月14日

『保育園英語活動事業(E・KIDS)』視察

令和3年4月から町立保育園で行われている「保育園英語活動」は各園週2回の実施です。

うかがったのは、中部保育園4歳児クラス「みかん組」。
ネイティブ（英語が母国語）の先生と保育士2名と30人程の子どもたちが英語で遊んでいました。

保育室での「レッスン」では、カードやタブレットの画面を見ながら「数」や「身近な生き物」の英語に触れ合います。
園庭でも一緒に遊びながら英語で話します。



Q 視察での主な質疑

議員

- 幼児期には「非認知能力（意欲、協調性、粘り強さ、忍耐力、創造性、コミュニケーション能力といった、測定できない個人の能力）」を育むことが最も大切だと言われていますが、英語教育で大切にしていることは。

園長先生

- 興味関心を持っていない中での英語活動は強制しません。
- 子どもたちが自ら興味を持つこと、自分で考えることを最も大切にしています。

議員

- レッソンの内容はどのように決めていますか。

園長先生

- 受託業者からこども保育課に案が出され、園との調整の上決定します。必要に応じ、保育園内部でも打ち合わせをしながら進めています。

「保育園英語活動」の様子は、
YouTubeでも見られます。





総務経済委員会

6月12日

オーガニック・有機農業 TOGO GREEN WORKS 視察

東郷町は、令和5年3月「オーガニックビレッジ」を宣言しました。オーガニック・有機農法の見識を広げるために、有機農家・松田洋幸代表からお話をお聞きしました。

松田さんは、有機農法を習得され、有機JASを取得。東郷町の遊休農地を活用し有機野菜の生産、出荷、販路の開拓、コストの削減、そして有機農家の担い手育成にも尽力され、持続可能な経営「儲かる農業」と、大きなビジョンを持って活躍してみえます。松田さんは、これからの有機農業の展開について、本町の「遊休農地」を「優良農地」への転換と松田さんが取組む「新規就農者の育成」を合わせていくことが有機振興に重要であると語られました。この度の研修を、見識を広げたことにとどまることなく今後に繋げていきたいと思えます。



防災倉庫見学

東郷町が管理する「防災倉庫」が、各小中学校9か所と中部資源回収ステーションに設置されています。

今、起きうる地震災害や豪雨災害等に対し、備蓄準備がどのような状況であるのか、東郷中学校の備蓄倉庫設置場所と備蓄倉庫の内容を見学させていただきました。東郷中学校防災倉庫は、平成30年に設置。備蓄食料として、3種類のアルファ米・飲料水（2リットル）や簡易トイレ・携帯トイレ・段ボールベッド・パーティションといった備蓄資機材、感染症対策資材、その他資材が備蓄されていました。

数量的には全避難者分の確保は大変難しいという現状と自助の意識向上が重要であることを再確認する機会となりました。





高嶺小学校3年生が議会を見学



5月15日、高嶺小学校の3年生およそ80人が役場4階にある議会を訪れ、議会事務局職員から、議会の会議を開く本会議場や、議長室などについて説明を受けました。

本会議場では、子どもから「ここに座っている人はどんな人たちですか」との質問があり、議会事務局職員は「議員席には選挙で選ばれた人たちが座っています。向かい側の席には、選挙で選ばれた町長と、役場の職員が座っています」と答えていました。また、席にある氏名標（議員名や職員の役職名などが書いてある）を立てたり倒したりするなど、初めて見る本会議場の様子にわくわくした様子でした。

3年生は、まだ選挙については学校では学んでいません。どうしたら議員になれるのかという質問への「一生懸命勉強して遊んでたくさん友達をつくってください」という議長の答えは、伝わったでしょうか。



本会議場で石橋議長（奥）の話を聞く子どもたち（手前）



議長室で景色を見る子どもたち

令和5年
5月16日

新人研修



石原えりか・加藤のぶひさ・高橋道則の3名の新人議員が、一部事務組合の愛知中部水道企業団・尾三衛生組合東郷美化センター・尾三消防組合本部を訪問しました。

各施設では、施設概要、事業概要などの研修を受け、施設内の見学、質疑を行いました。

水道企業団では、配水施設、配水状況などを常時監視している巨大なモニターを見ました。

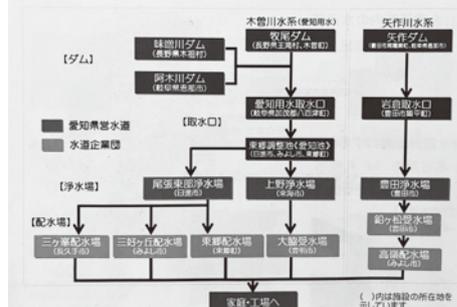
東郷美化センターでは、ごみ処理施設や中央制御室を見学しました。巨大なごみピット・ごみクレーンは圧巻でした。

尾三消防本部では、119番通報を体験し、指令室の緊張感ある空気を肌で感じることができました。また、消防車両や救急車などの内部を見ました。

三施設それぞれが、東郷町民の安全・安心な暮らしに重要な役割を担っていることを学び、体験し、非常に有意義な研修となりました。

新人議員の3名は、この研修を今後の活動に活かし活動します。

7 水道のネットワーク



水道水の流れ



災害時に活躍する重機



ごみ処理場

町民のみなさまに代わって町政を問う

一般質問



6月議会では13人の議員が質問に立ちました。



公園施設の管理について



動画はこちら

高橋 道則 議員



町内の公園

【問】和合ヶ丘地区は長い間、ボール遊び禁止や野球禁止の標語が公園のフェンスに貼られ、若い世代の親子さんからの相談がたくさんあった。公園内でボール遊び可能な状態にする可動式フェンスの取り付けはできるか、歩を進める考え、計画を策定することはできるか。

【都市環境部長】自治会の取り決めなど、十分な打ち合わせが必要。

中学校試験日の給食提供について



動画はこちら



石原 えりか 議員

【問】試験日に給食提供していない理由は。

【教育部長】生徒も教員も試験に関わる時間を過ごすため、1時間程度の時間を要する「給食指導」を割り当てることはしていない。

【問】近隣市町での提供実績は。

【教育部長】日進市の一部の中学校では試験の最終日のみ提供されているが、東郷町では生徒の心身を休めることとしている。

【問】試験日に給食提供は可能か。

【教育部長】提供することとは考えていない。

地域公共交通について

【問】町民の声を聞くだけでなく、なぜ不便だと感じているのか試乗は行



東郷町の給食
(小・中学校)

われたのか。

【総務部長】ご意見、苦情等をいただいた際には、机上の話に留まらないよう必要に応じた試乗を実施している。

【問】第6次東郷町総合計画に「10年後の姿として効率的な公共交通ネットワークが形成されている」とあるが期待してもよいか。

【総務部長】町民にとって暮らしやすい町となるよう尽力していく。

Q：保育料や給食費の軽減等の拡大検討は

A：中学3年生の給食費無料化に向け検討中



動画はこちら



中野 まさひろ 議員

【問】明石市の「おむつ定期便」等、毎月の訪問で見守り支援できる仕組み導入の考えは。

【こども未来部長】今後、事業を進めていくうえで参考とする。

中学校制服・校則

【問】制服改善や校則改善で重視することは。

【教育部長】「東郷町子ども条例」の理念に基づき、自分たちのルールを自分たちで作るという姿勢を最も重視。

【問】国も「学校のホームページ」への校則の掲載で不適切な校則の見直しを促す例もある」と紹介している。校則を各中学校のホームページで公開する考えは。

【教育部長】保護者の皆さまにはすでに校則を通知済みで、ホーム

ページでの公開は、現時点では考えていない。

「ラーケーションの日」「県民の日学校ホリデー」

【問】それぞれの検討状況、実施予定は。

【教育部長】前者は、6年度からの本格導入に向けアンケート調査実施予定。後者は、今年11月24日に決定し、学校を通じて通知済み。



生徒の参画で、着方等の具体的なルール作りが進む「中学校の制服改善」

就労移行支援事業について

期間の延長や再利用(リセット)できるか



動画はこちら



高木 佳子 議員

【問】就労移行支援事業の利用を希望したい場合の相談窓口は。

【健康福祉部長】町の窓口は福祉課。障害に依りて相談支援事業を案内している。

【問】就労移行支援事業の利用期間は。期間内に就職に至らなかった場合延長は可能か。

【健康福祉部長】利用期間は24か月。個々の実績に応じたサービスの必要を町が認定した場合、最大12か月延長できる。

【問】就職後、離職した場合、再利用できるか。

【健康福祉部長】離職しても再度制度を利用できる。利用を希望される方の個々の状況を勘案して、切れ目のない支援を行っている。



老人クラブ活動拠点施設となる旧和合保育園

和合保育園跡地の有効利用について

【問】町の老人クラブ活動拠点施設となるが、利用がない時間帯を有効活用できないかとの観点からうかがう。地域住民から園庭を子ども達の遊び場として利用できないかとの声があるがいかがか。

【健康福祉部長】管理や安全性から、児童館など他の施設同様に園庭の開放は考えていない。

東郷町議会議員一般選挙のレビューについて



動画はこちら



山下 茂 議員

【問】行政区別で見ると住民の平均年齢が町平均以下の3地域(清水・兵庫・三ツ池、北山台及び白土)では今回事業率が伸びているか。

【総務部長】行政区における投票率の差については、特に要因の分析等はしていない。一般的に、候補者の人物像や掲げる施策、当日の天候等、様々な要因が影響するものと考えられる。

【問】ある調査では選挙カーから名前の連呼をする候補者には好感度が持てないと考えられる方が約7割もおられるようである。選挙管理委員会としてどのような従前の選挙活動のやり方に関して、町民からの意見や要望などを何か把握しているか。

【総務部長】選挙カーの「音がうるさい」や、街頭演説の「迷惑にならないよう場所や時間を考えてほしい」といった意見があった。

【問】今回の選挙で各候補者の選挙活動経費の収支報告に関し、その結果はどうだったか。

【総務部長】選挙運動費用の収支報告は、最大は約72万2千円、最少は約6万6千円。平均額は約26万6千円(※5月8日時点)。



選挙カーからの名前の連呼はもはや騒音!

公園長寿命化計画を基に「D」判定となる前に 計画的に改修が必要



動画はこちら



加藤 のぶひさ 議員

公園現況把握に
ついて

【問】56か所の公園で緊急性のある修繕個所について危険度のレベル分けはできているか。

【都市環境部長】定期的に安全点検を実施しており、「Aの「健全」から、「Dの「顕著な劣化」まで4段階に区分している。

【問】D判定とはどのような状態か。

【都市環境部長】重大な事故につながる恐れがあり施設の利用禁止または緊急補修もしくは更新が必要な状態。

【問】現在D判定の施設はあるか。

【都市環境部長】5月の臨時議会で補正予算が認められた涼松緑道の水路が該当。



D判定の涼松緑道の水路

公園利用者の満足
度アップについて

【問】公園利用者の満足度アップのため56か所の公園について個別の計画はあるか。

【都市環境部長】都市公園37か所については「公園施設長寿命化計画」に合わせ計画を立てる予定。他の公園についても公園の健全度を再確認し各地区の意見を聴きながら方針を立てる予定。

Q：介護用品購入費助成は施設利用者も対象に

A：対象拡大は考えない



動画はこちら



門原 武志 議員

【問】グループホームとサービス付き高齢者向け住宅の利用者を介護用品購入費助成の対象外にした理由は。

【健康福祉部長】利用者増加による費用の増加を抑えるため。

【問】元に戻すべきだ。

【健康福祉部長】対象拡大は今では考えないが、助成事業全体については経済状況を注視し対応する。

ごみ出し支援

【問】ごみや資源を所定の場所まで運ぶのが難しい家庭にはどんな支援があるか。

【都市環境部長】訪問介護などヘルパーによるごみ出し支援がある。

【問】役場は、ごみは朝8時までに出し、前日には出さないように呼びかけているが、それ

に合った時間にヘルパーが来るとは限らない。役場がごみ出し支援をしてはどうか。

【都市環境部長】共助の意識の育成と、環境と福祉の協働の視点から研究したい。

図書館に
電子書籍を

【問】図書館に電子書籍の導入を。

【教育部長】研究する。



ある自治体の電子図書館の画面

Q：貸与の防災ラジオの個数はいくつなのか

A：90個、購入している



動画はこちら



若園 ひでこ 議員

【問】購入額はいくらだったのか。

【総務部長】1台あたり税込み4950円である。

【問】貸与条件は何か。

【総務部長】町内在住の独り暮らしの高齢者の方で、緊急通報システムを設置している方のうち、携帯電話を所有していない方である。

【問】令和3年度から始まった。貸与状況は。

【総務部長】令和3年度は1件。令和4年度は0件。令和5年度の本日まででは0件である。

【問】貸与見込みとなった購入数と対象者数との大きな差異をどのように捉えているのか。

【総務部長】当時想定していた以上にスマートフォンが高齢者に普及してきたこと、緊急通

報システムを設置する方が大幅に減ってきていることが原因で申請が増えなかった。

【問】貸与条件の見直しが必要ではないのか。

【総務部長】今までの実績やスマートフォンの普及状況などを踏まえ、効果検証を行ったうえで改廃を検討する。

【問】在庫89個の災害時利用の考えはあるか。

【総務部長】避難場所での活用を考えている。



災害時の安全安心につながる貸与ラジオ

有機農業の展望は



動画はこちら

菱川 和英 議員

【問】有機農業を推進しているが目的とねらいは何か。

【政策推進担当部長】「選ばれる町」に向け、付加価値が高く、収益性も高い有機農業を推進していく。給食の米を全量有機米にするのは4年後を目標にしている。

【問】今後、有機栽培作物の給食を増やしていく予定か。米が全量提供可能になったら全て給食に使うか。

【教育部長】有機栽培作物の給食は増やしていく。米が提供できれば全て使う。

【問】子育て支援は何を考えているか。

【こども未来部長】保護者の利便性のために「保育業務支援システム」を導入する。夏休み中に中学生向けの学

力支援講座を実施。今後、英語活動にもっと力を注ぎ「英語教育のまち」をキャッチフレーズにできるように子育て支援を進めていく。

【問】巡回バスのバス停を増やすか、自由乗車を可能にできないか。

【総務部長】地域公共交通会議の承認がいる。



東郷町給食センター

Q：昨年度の出生数と死亡数は 自然増減は
A：出生数 281人 死亡数 382人 自然減 101人



動画はこちら



加藤 宏明 議員

【問】281人は驚き。7年前までは出生数が400人近くで、自然増も100人〜150人で推移し、2020年度から自然増減もマイナスになる。次に児童・生徒の推移は。

【教育部長】2020年4267人、2021年4242人、2022年4189人、2023年4136人。

【問】この4年間だけでも131人の減少。小学生の推移は。

【教育部長】2020年2848人、2021年2791人、2022年2756人、2023年2702人。

【問】この4年間で146人の減少。今年の新生と新6年生は。

【教育部長】東郷小は1年生2組69人、6年生3組77人。春木台小は1年生2組58人、6年生3組74人。諸輪小は

過去10年間の出生数と死亡数の推移

年度	出生数	死亡数	年度	出生数	死亡数
2013年度	375人	253人	2018年度	376人	326人
2014年度	371人	269人	2019年度	334人	326人
2015年度	386人	283人	2020年度	315人	368人
2016年度	394人	284人	2021年度	321人	349人
2017年度	336人	321人	2022年度	281人	382人

本町においても急速な少子化が進行中

【問】1年生と6年生の差も34人。児童生徒数は7年前(2017年)に比べ250人の減少である。学区の見直しの準備は。

【教育部長】現時点では小中学校とも考えていない。

1年生2組63人、6年生2組51人。高嶺小は1年生3組82人、6年生3組83人。兵庫小は1年生3組76人、6年生3組99人。合計1年生422人、6年生456人。



●医師会長激怒！
●太陽わごうこども園と保護者トラブル



動画はこちら

山田 達郎 議員

【問】東郷町商業施設等立地促進条例について議会は可決したが、後に医師会から苦情があった。事前調整は。

【子ども未来部長】何も行ってない。

【問】調整は当然していると思ひ込み可決したが猛反省している。議員として心よりお詫び申し上げます。医師会長は3月から依頼し、ようやく5月8日に町長と面談。つながりができていなかったと町側が言い、医師会長が横の連携を要望するも、あなたには関係ない、と言われ怒っている。どのように信頼関係を取り戻すのか

【子ども未来部長】5月8日にご理解いただいた。

東郷町 商業・宿泊・医療

“東郷セントラル地区” 令和8年3月まで

都市拠点への立地を支援

東郷町は、自動車でも古屋駅まで約45分、豊田市中心部まで約30分、セントレアまで約50分でアクセスできる都市近郊で緑の多いまち。東郷町の都市拠点「東郷セントラル地区」に立地する商業・宿泊・医療の事業費を支援します。(詳細は裏面に記載)

東郷町商業施設等立地促進条例

【問】転園について事前説明と実際がまったく違い保護者とトラブルになり返品と返金がされることになったが、どこが負担するのか。

園側は間違っていない。説明が悪かったのが原因なので東郷町が負担するべき。

【子ども未来部長】太陽わごうこども園が負担する。

和合保育園と同じと聞いて転園したが

コロナ後の学校生活の対応・教育と、義務教育の個人負担出費（私費）の軽減化について



動画はこちら



こう田 さとみ 議員

- 【問】熱中症リスク等マスクを外す方向での指導必要。着用状況は。
- 【教育部長】着用を求めないが、現状は継続して着用が一定数いる。
- 【問】コミュニケーション能力と深い相互理解・円滑な人間関係を育むためにも顔を見合わせて会話しながらの給食は大切。現状は。
- 【教育部長】話をしながら食べている。対面形式については子ども達の気持ちを聞きながら各学校の先生方で判断。
- 【問】休業時、長期欠席時等のICT活用は。
- 【教育部長】タブレットによる連絡確認、ドリルソフトの活用実施。オンライン学習は各家庭のインターネット環境の整備等課題が多く実施への検討中。
- 【問】個人負担各種教育関係備品の購入方法は。
- 【教育部長】制服、体操服、体育館シューズは学校指定。他は用意あれば購入必要なく、メーカー指定の縛りはない。
- 【問】教材の効果と必要性、選定の費用的検討、無駄の見直し工夫は。
- 【教育部長】全教職員が行い、事務職員と管理職が確認し負担過大にならないようにしている。



前を向いての給食から従前の班での対面形式へ速やかな移行を望む

町長の政治思想・スタンスを問う

本町の農業振興は農家・農地所有者が主役



動画はこちら

水川 淳 議員

- 【問】自民離党の経緯は。
- 【町長】党費の集金がなかった。
- 【問】継続の意思は示さなかったのか。
- 【町長】5年も前のことで何らかの行動をおこした記憶はない。
- 【問】以前、自治基本条例に関し、議員時に修正案賛成した町長に改正の考えを尋ねたが、町長になつたら修正は不要と認識したと答弁した。違和感がある。現在までの胸中の変遷を踏まえ再度問う。
- 【町長】町長という機関として運用に無理がないと判断。修正しない。
- 本町の農業振興**
- 【問】総合計画の農業活性化策に従い、新規就農者育成・農地集約化の状況を問う。
- 【政策推進担当部長】いずれも各種施策や補助金等で推進している。具体的目標値はないが成果はあると考える。
- 【問】労力がかかり収量が不安定な有機は後継者不足という課題と矛盾する。既存農家とのコンセンサスは。
- 【政策推進担当部長】新しい農法はさほど労力はかからない。引続きご理解を得て推進する。



第6次東郷町総合計画P84-85記載の農業活性化の実現に努めよ

議会報告会・ご当地意見交換会 開催のお知らせ



議員と町政についてお話ししてみませんか？
いずれも事前の予約などは不要です。

「議会報告会」

日時：8月6日（日）午前10時～12時
場所：議場（役場庁舎4階）

- 3月、6月の定例会の主なトピックス
- 令和5年度一般会計予算
 - 議会に寄せられた請願・陳情

「ご当地意見交換会」

皆さまからのご意見をお聞きます。
8月は4会場で行います。1時間半程度を予定しています。

- 8月7日（月）19時～
場所：春木台コミュニティセンター
- 8月8日（火）19時～
場所：部田山コミュニティセンター
- 8月17日（木）19時～
場所：和合ヶ丘集会所
- 8月22日（火）17時～
場所：白鳥コミュニティセンター

どの会場でもご参加いただけますが、駐車場の台数が限られているため、できる限りお乗り合せの上、ご参加ください。

表紙の写真

昭和45年当時の役場庁舎

今回の表紙に用いた写真は東郷町役場が昭和45年6月に完成した時分の写真です。この年の4月には町制施行により東郷村から東郷町となりました。

現在も室内は改修され玄関ロビー、執務室など立派に機能しております。その後、4階建ての新庁舎が南側に増築され、隣に町民会館、体育館、平成16年にはイーストプラザいこまい館が開館しました。

下の写真を見ると、現在の庁舎が大きく立派に映っていることもあり、旧庁舎がかなり小さな建物に見えますが、当時はかなり立派な役場庁舎であったと思います。



現在の役場庁舎、左側に小さく映っているのが旧庁舎（2023.6.27撮影）

2025年（令和7年）の町政55周年に向け、今号の「ハイギかいです」から表紙・裏表紙に本町の「過去と今」の写真に掲載して、これまでの歩みを振り返っていきます。

ネットで議会

スマホなどのQRコードリーダーなどで読み取ってご覧ください。



議会ウェブサイト



録画映像配信

令和2年12月定例会より、本会議最終日の模様も動画配信されています。

本文中にもいくつかあるQRコードを使って、議場での討論の要約なども見ていただくこともできますので、是非一度ご覧になってください。
QRコードは（株）デンソーウェブの登録商標です

令和5年9月定例会の日程

- 8月16日（水）15時 請願・陳情受付期限
28日（月）10時 本会議（開会）
- 9月 4日（月）10時 本会議（一般質問）
5日（火）10時 本会議（一般質問）
6日（水）10時 本会議（一般質問・議案質疑）
8日（金） 9時 決算特別委員会

- 9月11日（月） 9時 決算特別委員会
13日（水） 9時 総務経済委員会
14日（木） 9時 文教民生委員会
15日（金） 9時 予算委員会（補正予算）
22日（金）10時 本会議（最終日）

- 9月 7日（木）本会議予備日
12日（火）・15日（金）委員会予備日

※この日程は、本誌発行時点での予定であり、開催までに変更する場合があります。より最新の情報は、議会ウェブサイトもご参照ください。

委員長 副委員長

- 門原武志
熊田彰夫
石原えりか
加藤のぶひさ
高木佳子
中野まさひろ
石橋直季
水川淳

広報広聴委員会

（広報広聴委員会副委員長 熊田彰夫）

「ハイギかいです」もいろいろな面で改善・改良を重ねていきたいと考えております。町民の皆様の見解などもどんどん取り入れていきたいとも考えております。ご意見ご要望がありましたらぜひご連絡ください。

表紙の写真を選ぶ際に過去のデータのなかから選ぶという感じがしましたが、表紙にふさわしい写真を探すのに苦労しました。しかし、興味深い写真がたくさんあり、自宅近くの涼松緑道が開園した時分の写真を見て、こんなに綺麗だったのだ、と過去の水の流れなどを思い出し、自身の若かったころまで思いを馳せてしまいました。

今後の「ハイギかいです」もいろいろな面で改善・改良を重ねていきたいと考えております。町民の皆様の見解などもどんどん取り入れていきたいとも考えております。ご意見ご要望がありましたらぜひご連絡ください。

東郷町議会広報誌「ハイギかいです」をお読みいただきありがとうございます。今年度より「ハイギかいです」の編集を行っている広報広聴委員会もメンバーが入れ替わりました。心機一転記事の内容も変えていくぞ！などと考えておりますが、相変わらずの内容でなかなか刷新することができません。昨年度までのメンバーが半数以上残っていることもあり旧態然とした内容で申し訳ありません。任期は2年ございますので少しずつ変化を持たせ皆様が発行を楽しみにお待ちしていたらと思います。

編集後記